



☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆

- い ○いきいきとした心と体をつくる子 (体)
- ま ○学びをいかそうとする子 (知)
- じ ○自分とみんなを大切にする子 (徳)
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子 (公)
- く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子 (開)



今宿小学校 WEB ページへ

学校評価

校長 島田恒弘



11月13、14日の4年愛川宿泊体験学習、18、19日の個別支援学級合同宿泊学習で、今年度の宿泊学習がすべて終わりました。みんなでテーマを決め、それに向かって頑張る姿や責任を持って役割を果たす姿が見られました。また、1泊2日という普段より長い時間を過ごす友達とは、その関係性を深めていたと感じま

す。後期はじめに子どもたちに、「学びを活かしていきましょう」と話しましたが、随所にそうした姿が見られたことをうれしく思います。



子どもたちは子ども同士のかかわりあいの中で様々なことを学びます。時には衝突することもあります。大切なのはそれをどう学びにしていけるかということです。それこそが学校という集団で学ぶ場での価値だと思います。子どもたちが壁にぶつかったときに、学びに替えられるのは周りにいる大人の役目です。たくまし

く、生き生きとした毎日を送れるように、みんなで育てていきたいと思ひます。

さて、今年度は学校評価として、運動会アンケート、土曜参観アンケート等を実施してきました。12月には、「学校づくりアンケート」をお願いしたいと思ひています。その内容については昨年度と少し変更します。年度初めに学校説明会で中期学校経営方針に沿って学校が取り組んでいくことをお伝えしましたので、それらについて質問し、ご回答いただくよう考へています。子どもたちへのアンケートも、中期学校経営方針に沿って質問し、今年度の学びや生活を振り返りながら回答してもらい、その達成状況を把握するとともに、来年度に向けて学校づくりの参考にしていきたいと思ひます。ご理解とご協力をお願いしひます。

令和元年が終わろうとしてひひます。年度初めは、なんとなく不安な表情をしながら登校してひひ子どもたちも、これまでに多くのことを経験し、たくましく成長してひひきました。

どの子どもでひひできなかったことができるようになったり、分からなかったことが分かるようになったり、日々、友達と共に学び合ひう中で、「できた!」「わかった!」を感じられる時、子どもたちは、最高の表情を見せてくれます。

そんな瞬間をひとつでも多く見るこひひができるよう、子どもが「主体的に学び合ひう」授業を目指して、私たち教職員も日々の研究や研修に励んでひひます。この冬休みは、子どもたちが規則正しい生活を送る中で、これまでの生活を振り返り、目標をもって気持ちのよい令和2年のスタートをきってくれることを祈ってひひます。よい年をお迎えください。

副校長 稲葉 靖

